

## 「基本構想の策定に係る委員からの意向確認」の結果について

※平成 30 年 10 月 15 日照会

## 1 開催理念[どんな植樹祭にしたいか]

(1) 「森林の価値・多面的機能の普及促進」に関する意見
<p>ア 森林の多面的機能による恩恵や産業としての林業の役割を県民に広く理解していただく</p> <p>イ 森林の社会的価値を見直す契機とする</p> <p>ウ 自然の豊かさや、恵みを広く感じてもらう大会とする</p> <p>エ 森林の大切さを学び、関心が高まるようにする</p> <p>オ 本県の豊かな森林や多様な樹種を大切に活用してきた産業、本県の豊かな森林や木材産業を育み、慈しむ県民性を表現したい（映像可）</p> <p>カ 豊かな森林は豊かな海を育むことを国民に広く周知・認識してもらう</p> <p>キ 国内外に岩手の特産樹種（ウルシ、アカマツ、キリ等）の文化的価値（を普及）</p> <p>ク 森林は、「守り育てる」べきであり、人間も森林に「守り育てられている」と感じられるようにする</p> <p>ケ 県民に樹種の重要さ（多様な価値）を情報発信し（公益的機能の發揮に資することを）広く県民の理解を得る機会</p>
(2) 「森林づくりと木材利用の促進」に関する意見
<p>ア 森林整備を主体とした環境重視の森林づくりや県民理解の醸成につながる（ように）</p> <p>イ 森林や木材利用の未来の姿を表現したい（映像可）</p> <p>ウ 森林の再生が促進（されるように）</p> <p>エ 森林を活かし木材利用を促進（されるように）</p> <p>オ より良い状態で次世代に伝える森林づくり（が進むよう）</p> <p>カ 生活の場としての森林管理を一層充実させる（ように）</p>
(3) 「県民全体の参画の促進」に関する意見
<p>ア 県民総参加の森林づくり活動（となるように）</p> <p>イ 県民全体で森林を守っていく機運を高める（植樹祭）</p> <p>ウ 県民参加型の植樹祭</p>

(4) 「絆・交流の促進」に関する意見
<p>ア 内陸部と沿岸部の絆が深まる植樹祭</p> <p>イ 都市部と山村地域の交流が進む植樹祭</p> <p>ウ 本県の宿泊客の増につなげる植樹祭、交流人口の拡大につながるような仕組みを取り入れてほしい</p>
(5) 「その他」に関する意見
<p>ア 岩手ならではの長を生かし、次世代へのレガシーになるような植樹祭</p> <p>イ 農林水産業の一層の連携</p>

## 2 森林・林業関係[豊かな森林を次の世代へ守っていくための取組]

<p>(1) 「子供たちの森林・林業体験等による理解醸成」に関する意見</p>
<p>ア 木の良さや魅力を子供たちに伝える取組          イ 森林の多面的機能を理解していただく取組や子どもを対象とした植樹を行い、森林の成長を実感させる取組          ウ 学校教育等を通じ、小さい時から森林に親しむ仕組み作りと林業としての森林だけでない意識と知識を身につけることが必要          エ 次代を担う子供たちや地域住民と一体となった取組の強化          オ 将来を担う子供たちのため、身近に自然と触れ合える施設や森林公園などの整備</p>
<p>(2) 「林業の担い手・育成確保」に関する意見</p>
<p>ア 林業の担い手の確保          イ 間伐など手入れをする後継者の育成や担い手の確保          ウ 林業就業者の安定的・継続的な育成確保対策の推進と林業事業体の育成・強化支援措置</p>
<p>(3) 「森林・林業振興」に関する意見</p>
<p>ア 生業としての林業の振興に取り組む          イ 林業の高付加価値化等未来に夢の持てる取組          ウ 森林を継続して維持していく世代を確保するためには、産業として林業が推進され、山林所有者の所得向上が重要          エ 計画的な伐採、植林、育林のサイクルの確立          オ 森林資源の循環利用を促進          カ 優良な森林（生産者）を表彰し、生産意欲を高める</p>
<p>(4) 「木材利用の促進」に関する意見</p>
<p>ア 県産材（木材）利用の更なる充実          イ 森林・木材利用の啓発          ウ 地域材の利用促進</p>
<p>(5) 「森林の重要性等の県民への普及」に関する意見</p>
<p>ア 岩手の森林の状況を広く県民に認識させ、森林の重要性に気づく取組          イ 豊かな森林の現状を県民に知ってもらう          ウ 将来の目標を具体的に提示し、県民からの協力と、若者に関心と役割を担ってもらう          エ 様々な世代の人が、それぞれの生活と責任に即したやり方で、森林の保護と利用に関わっていくこと          オ 森林が自然災害や環境を守っていることなど、森林の役割を周知</p>

### 3 復興関係[復興支援をいただいた方への感謝の気持ちの伝え方]

<p>(1)「被災地等の復興に係る情報の発信」に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ア 少しずつ完遂に向け前進している姿を情報発信</li><li>イ 復興に頑張っている姿を発信</li><li>ウ 全国への復興している姿を情報発信</li><li>エ 復興の姿が見えるような情報発信</li><li>オ 被災地の復興状況を伝える</li><li>カ 復興に向かって強く歩み続ける姿を広くアピール</li><li>キ 強く歩み続けている岩手の姿を広く発信</li><li>ク 現状を知らせ、今までの経過も知らせる</li><li>ケ 復興の現状を発信</li><li>コ 式典において農林水産業などで復興した事例などを全国の皆さんに周知する方法</li><li>サ 森林が防災に果たした役割や復興支援の取組を広く伝えるイベントを伝承施設等活用して行う</li><li>シ 復興支援が、森林の保全や森林環境の創造へどのようにつながっているかを伝える</li></ul>
<p>(2)「その他」に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ア 国内外の観光客を沿岸地域に誘導するとともに、観光地の再生に向けた観光地域づくりへの取組が必要</li><li>イ 安全安心で豊かな水産物（旬の海の幸）の情報発信</li><li>ウ 来県者の復興（被災）地への呼び込み</li><li>エ 復興支援に協力いただいた地域の特産品や名産のPR</li></ul>